

横浜教区 信仰教育委員会主催 教会学校リーダー研修会（2025年2月24日）  
「教会学校で考える総合的エコロジー」～カトリック学校の実践に学ぶ

横浜教区で年2回開催される教会学校リーダー研修会で、今回は不二聖心の鈴木先生を招き、カトリック学校での実践をもとに、教会学校の子どもたちとインテグラル・エコロジーについて考えるための機会をもちました。

プログラム [10:00-15:00 (ミサ含む)]

午前：●導入——『ラウダート・シ』の概要、『見よ、それはきわめてよかった』の趣旨  
(委員会担当司祭)

●講話——教会学校の子どもたちと「ともに暮らす家・地球」の未来を考えて行動する  
(講師：不二聖心女子学院中高の鈴木先生)

●各人の振り返り（『見よ、それはきわめてよかった』第一部 観る SEE を読み、

①自分がこれからどのように生きたいか

②教会学校の子どもたちにどのように生きてほしいか、

の観点で「観る」「識別する」

●グループでの分かち合い

午後：●グループワーク（四旬節エコカレンダー作成／世界地図を使い、祈りたい地域のマッピング）

講師の感想

※グループごとに大切にしたいポイントなどがさまざまで、水曜日は水について、世界の状況を見たり考えたり行動したりするなど、なるほどと思うアプローチがたくさんありました。

※マッピング用の地図を眺めながら、付箋紙にエコカレンダーに入りたい環境問題を書き込んで貼っていくグループもありました。

※教会で環境問題を話題にすることが新鮮だったようで、せきを切ったようにどのグループも話し合いが尽きないようでした。

以上